

日本版観光DMOが核となる 世界レベルの“安心・安全”な 妙高市の新たな観光まちづくりへの挑戦！

～「ニューノーマル」時代の新たな旅のご提案～



*1 出典：妙高市役所観光商工課提供 妙高山



妙高市入村市長との写真



*2 出典：妙高市役所観光商工課提供 赤倉温泉

跡見学園女子大学 篠原ゼミ 愛ち～む。

総括リーダー 宮内歩美 副リーダー 吉川真由
加藤萌生子 牛腸奏虹 関根梨夏 渡辺千晶

- 1、跡見学園女子大学 篠原ゼミのご紹介・・・P3
- 2、企画概要・・・P5～6
- 3、日本が受けた新型コロナウイルスの影響・・・P7
- 4、授業で学んだコロナ禍における旅行者のニーズの変化・・・P9
- 5、私たちが授業で学んだ「ニューノーマル」時代の新たな日本の観光まちづくりとは P10
- 6、私たちが選んだ新たな観光まちづくりのパートナー・・・P12
- 7、妙高市の観光の歴史について・・・P13
- 8、妙高市が受けた新型コロナウイルス感染拡大による3つの課題・・・P15
- 9、篠原ゼミの“安心安全”な観光まちづくりと具体的な5つの観光戦略のご提案 P17～41
- 10、企画による経済効果の試算・・・P42
- 11、フィールドワークからみえてきた感染防止対策の課題とご提言・・・P43
- 12、まとめ・・・P44
- 13、謝辞・・・P45
- 14、引用・・・P46～48



1、ゼミ概要 『観光企画の基礎と地域振興マネジメントゼミ』

①Plan

座学での学びを校外活動を通して、実践し、行動力を高めます。

①Plan

②Do

②Do

様々な地域活性化プロジェクトに取り組み、地域の課題と向き合いながら、課題解決力を養います。

④Action

コンテスト活動に挑戦し、自分たちの考案した企画を地域に定着させ、成果をあげます。

④Action

③Check

③Check

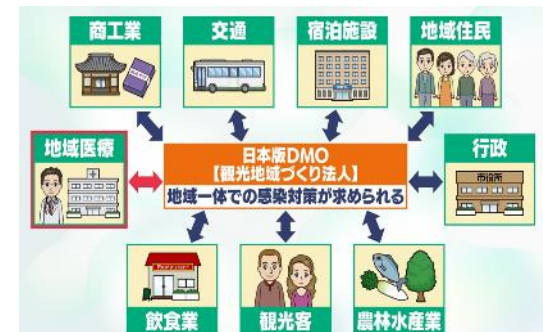
地域の現状を分析し、女子大生視線で地域創生を提案します。

2、コロナにより困難な2020年度のゼミ運営

私たちの従来のゼミ活動では足で稼ぐ、研究を行ってきました。しかし、新型コロナウイルスの影響により、移動が制限され、実際に足で稼ぐことが困難となりました。そこで、「**できない**」・「**無理**」・「**もう限界**」を篠原ゼミの禁句とし、この状況下でも遠隔でゼミ運営を進め、篠原先生からの長時間にわたるご指導と現地フィールドワークを通して、今回大規模な企画に挑戦いたしました。

3、2020年度の研究テーマ

日本版観光DMOが核となる
「ニューノーマル」時代の新たな日本の観光地づくり



企画概要

2-1、企画概要

新潟県妙高市を舞台にSDGsを取り入れた “安心安全”の新たな観光まちづくりをご提案！

新型コロナウイルスの感染が広がり、日本の観光産業も大きな痛手を受けていました。私たち篠原ゼミのゼミ活動も遠隔授業が続き、例年のようなフィールドワークが一切できないような状況でした。まだまだ新型コロナウイルスの収束が見えない状況で、私たちは授業を通して、これからの日本の観光がどのように変化をしていくのかを見据え、「新たな観光まちづくり」の方法を研究をして参りました。

私たち跡見学園女子大学篠原ゼミは、新潟県妙高市と以前からご縁があり、研究のフィールドとして「妙高市」を選びました。

妙高市には現在「雇用不安」・「インバウンドスキー客の激減」・「高齢者の感染の危機」など様々な課題があります。

そこで私たちは、企画全てにSDGsを意識し、持続可能で「選ばれる観光地」となるためにDMOと行政のみならず「地域医療機関」と強いに連携しながら会議を重ね、意見交換を行い、全市民と観光客の命を守る感染リスク防止策をベースとした「妙高モデル」を構築しました！「感染防止オリジナルグッズの配布」や「妙高市認定感染防止対策合格施設オリジナルステッカー」の作成により、「安心・安全」の「見える化」を行いながら、未来型の「新たな観光まちづくり」をご提案いたします。

また、私たちが考えた過去最大級オリジナル「ダイナマイトキャンペーン」企画で上半期大きく落ち込んだ観光産業を救済し、世界に誇る“安全安心”な観光地「妙高」を確立させます。

私たちの「妙高モデル」が日本国内の観光地に面で展開され、次世代に向けた新たな観光立国の基盤が日本に作成できれば、世界中の旅人が“安心安全”な日本の観光を評価し、日本を選んで旅を続けてくれることと思います!!



入村市長との企画会議の様子



*1 出典：国際連合広報センター SDGsロゴマーク



妙高市特別シンポジウム感染症対策ご専門の筑波大学倉橋先生と入村市長

2-2、日本版観光DMOが核となる 世界レベルの“安心・安全”な妙高市の新たな観光まちづくりへの挑戦！！

企画全体図

1、新型コロナウイルスによる影響

世界規模で新型コロナウイルスが感染拡大したことにより、渡航制限が行われ、日本でも産業・経済共に大打撃を受けています。その現状を踏まえ、旅人のニーズが「非日常を優先」から「安心・安全な旅先」に変化しました。また、以下の3つのコロナ禍における新たな旅のスタイルが社会に浸透してきています。

- (1) 働き方改革とワーケーション・都会からの地方分散化
- (2) 休日の分散化（平日の旅行需要の促進＝「ずらし旅」）
- (3) マイクロツーリズム＝（地域の魅力の棚卸、新たな着地型商品の必要性）

定義

2、私たちが考える

「ニューノーマル」時代の新たな観光まちづくり

「感染防止」と「経済活動」を両立させた

「安心・安全」な観光まちづくりと定義します！

選定

3、私たちが選んだ新たな観光まちづくりのパートナー
地域活性化に必要な条件2つ

- ①地元の強い団結力 ②首長の強いリーダーシップを満たし、以前からご縁がある

新潟県妙高市に決定！

現状と課題

提案プランにおける問題認識

4、コロナ禍における妙高市の現状と3つの課題

新型コロナウイルスの影響により、観光で成り立っていた妙高市はスキー客の大半であるインバウンド客が見込めず、さらに、夏の合宿の中止が相次ぎ経済破綻しかけていました。また、妙高市は超高齢化社会であるため、この状況下で観光客を呼び、市民が感染してしまうと重症化する可能性が高いです。以上のことから、以下の3つの課題が浮上しました。

- 課題①観光産業への大打撃
- 課題②インバウンド客の減少
- 課題③高齢者の重症化

大ピンチ！

6、本企画の経済効果

提案プランが実現した場合の効果

2018年度妙高市年間観光消費額は116億4300万円でしたが、新型コロナウイルスの影響により、約80%減の約23億円にまで落ち込むと想定します。
ところが！安心安全なまちづくり＆ダイナマイトキャンペーンを実施した場合は、約20%減の6,985,880,070円、すなわち約70億円に抑えることができます！

提案

5、企画概要



問題の解決策・提案プランの新規性

企画概要

私たちは、コロナ禍における妙高市の3つ課題（本図4の現状と課題）を解決し、世界中の旅人から選ばれる観光地となるために、DMOと行政のみならず「地域医療機関」と強力に連携しました。また、SDGsを意識しながら、専門家のご指導のもと、全市民と観光客の命を守るアフターコロナ時代の新しい観光地「妙高モデル」を構築しました。「妙高市認定感染防止対策合格施設オリジナルステッカー」の作成や「感染防止オリジナルグッズの配布」により、「安心安全な観光地に見える化」を図ります。さらに、私たちが考えた過去最大級の観光キャンペーン「ダイナマイトキャンペーン」により、「感染防止」と「経済活動」を両立させた「安心安全」な観光まちづくりをご提案いたします。

STEP1

徹底的な感染防止対策

「妙高モデル」の作成

感染症リスク軽減のシュミレーションや専門家のご指導のもとにした徹底的な感染対策を踏まえ、「妙高モデル」を作成します！

STEP2

妙高市が実施したコロナ対策を観光客へ「見える化」

妙高市では、地元DMO×地域医療を中心に地域一体で徹底的な感染防止対策に取り組みます！その取り組みにより、「安心安全の見える化」を図ります！

STEP4

第2期海外向けキャンペーン

STEP4では、「安心安全なまち妙高市」を世界へ発信していきます！今回は、渡航制限解除後のインバウンドの誘客に台湾・香港をターゲットとしたグリーン期の旅行プランをご提案します！

提案プランの実現計画

私たちの5つの観光戦略！



STEP3

第1期国内向けキャンペーン

「感染防止」徹底後は、「疫病退散」と「観光復興」への祈りを込めた妙高市史上最大級の「ダイナマイトキャンペーン」を実施します！フラグシップイベント「ダイナマイトカーニバル」の開催と妙高市の豊かな資源を活用した新たな着地型商品プランを作成することで、観光客の呼び戻しと、経済活動の促進に繋がります！

STEP5

新たな日本のスタンダードモデルへ

STEP1・STEP2で作上げた、日本の「安心安全」な観光地のスタンダード「妙高モデル」をSTEP3・STEP4では日本、世界の順で展開します！STEP5では、展開後、日本が「安心安全な国」としてインバウンド観光客の皆様へ選ばれ、「観光立国日本」に貢献することを目指します！

まとめ

7、まとめ

「ニューノーマル」時代において、地域経済と雇用維持のためには、「感染防止」と「経済活動」を両立させた「安心安全」な観光まちづくりが必要不可欠です。この観光まちづくりを行うためには、市役所や、DMOだけでなく、市民・地域医療を巻き込み、地域が一致団結することがカギとなります。しかし、感染予防対策には様々な課題が残っており、簡単には実現できません。しかし、実現できれば、日本の新しい観光地モデルを確立することができ、世界から選ばれる「観光立国日本」へと貢献することができます。

3、日本が受けた新型コロナウイルスの影響

日本経済の現状

内閣府が発表した2020年4～6月期の国内総生産（GDP）速報値は、1～3月期から年率換算で**27.8%減少**した。

また、**新型コロナウイルスの感染拡大**により、リーマン・ショック後の2009年1～3月期の年率17.8%減を超える**戦後最大の落ち込み**となった。

↑（出典：GDP実質27.8%減、4～6月年率
戦後最大の下げ/日本経済新聞/掲載日2020.8.17）



日本の観光の現状

特に大打撃を受けた日本の観光産業！

観光産業は、国際関係や感染症などの有事に影響されやすい「**平和産業**」でありながら、幅広い経済波及効果を持つ「**裾野産業**」という特徴も兼ね備えているため、新型コロナウイルスの影響により**大打撃**を受けました。

①国内旅行への影響

2020年4-6月期の日本人国内旅行消費額は前年同期比**83.3%減**となった。日本人国内旅行消費額のうち、宿泊旅行消費額は前年同期比**85.4%減**、日帰り旅行消費額が前年同期比**76.5%減**となった。



*1 出典：フリー素材.com
富士山と五重塔（フリー素材）

出典：観光庁「旅行・観光消費動向調査 2020年4-6月期（速報）」

②インバウンドへの影響

新型コロナウイルス感染拡大による入国制限等により、2020年4月の訪日外国人旅行者数は**99.9%減**の2,900人、2020年1-3月期の訪日外国人旅行消費額は**41.6%減**となった。



*2 出典：写真AC
外国人観光客（フリー素材）

出典：観光庁「令和2年版観光白書」

私たちが授業で学んだ 「ニューノーマル」時代の 新たな観光まちづくりとは

4、授業で学んだコロナ禍における 旅行者のニーズの変化

コロナの影響で旅人の意識が大きく変化・・・！？

今までの旅人は、食や価格・景色など「**非日常**」を求めて観光地を決めていたが、
コロナ禍で旅人は非日常よりも観光リスクが低い『**安心・安全**』な観光地や
宿泊施設を重視して選ぶように変化。

①「**従来**」の旅を選ぶ基準 観光客のニーズ

食・価格・景色などの
『**非日常**』

②「**ニューノーマル**」時代の 旅を選ぶ基準 観光客のニーズ

完璧な感染対策が施されている
『**安心安全**』

ニーズの
変化



*1 出典：草津温泉観光協会 湯もみの写真



*2 出典：出典：信州いいやま観光局 松海寿司の写真



*3 出典：出典：妙高市役所観光商工課提供



実際のホテルでの感染対策

5、私たちが授業で学んだ 「ニューノーマル」時代の新たな日本の観光まちづくりとは

1、徹底した感染防止対策

地域経済が大打撃を受けたコロナ禍で、感染対策を徹底した『安全・安心』の『見える化』をし、観光客から旅先として、選んで頂ける新たな「観光まちづくり」を目指すことが大事であると学びました。
また、新しい旅のスタイルを「旅人」と「観光地の受入先」の双方に新たな「旅のエチケット」を定着させ、新たなお客様とリピーターの確保を目指すことが重要であると学びました。



*1 出典：国土交通省観光庁「新しい旅のエチケット」

2、コロナ禍に新しい旅のスタイルを社会に定着させる。

- (1)働き方改革とワーケーション・都会からの地方分散化
- (2)休日の分散化(平日の旅行需要の促進＝「ずらし旅」※1)
- (3)マイクロツーリズム＝(地域の魅力の棚卸、新たな着地型商品の必要性)

※1 ずらし旅：「ずらし旅」とは、JR東海が提案する、旅の時間や場所、行動を「定番」からずらして今まで知らなかったことに気づける「発見」のある楽しい旅をつくれるという、「新しい旅のスタイル」。

#ずらし旅

*2 出典：JR東海HP「ずらし旅」

そこで！

私たちの「ニューノーマル」時代の新たな観光まちづくりを
『感染防止』と『経済活動』を両立させた



“安心・安全”な観光まちづくり

と定義します！



私たちが選んだ 新たな観光まちづくりのパートナー

6、私たちが選んだ新たな観光まちづくりのパートナー

私たちの“安心安全”な観光まちづくりの舞台は…



*1 妙高市公式HP 妙高市ロゴマーク

新潟県妙高市



妙高市入村市長との写真



*2 出典：妙高市公式HP「ミヨーコーさん」

妙高市ゆるキャラ
「ミヨーコーさん」

私たち跡見学園女子大学篠原ゼミと新潟県妙高市は以前からご縁があり、産官学連携で“安心安全”な観光まちづくりについて研究を重ねてきました。妙高市では、**入村市長の強力な“リーダーシップ”**のもと、**地域が一丸となって地域活性化に取り組む“団結力”**があります。そこで、私たちは今回の企画の舞台に新潟県妙高市を選択しました。

7、妙高市の観光の歴史について

1、妙高市の観光の特徴

1、日本有数のスキーリゾート地

圧倒的な積雪量を誇り、また降り積もる良質な雪が魅力とされ、冬のスキーシーズンは全国始め、訪日外国人にも注目を集められています。



*1 出典：妙高市役所観光工課提供
星空と雪

2、妙高市が誇る「七五三」の湯の温泉郷

江戸時代から湯治場としての顔を持ち、万能の自然治癒力を促進する強い効能を持った個性的な温泉が顕在しています



*2 出典：妙高市役所観光工課提供
燕温泉 黄金の湯

2、妙高市の観光の歴史（光と影）

1970年～1990年 スキーフーム

妙高市は、豪雪地帯で良質な雪が降り積もり、国内で爆発的な人気を誇る全国でも有数なスキー場となりました。



1990年～ 国内観光客の激減

バブル崩壊に伴い、スキー需要が低迷し、スキーフームが終焉。さらに、暖冬傾向による雪不足により国内観光客が激減し、妙高市の経済は大打撃を受けました。

2011年～2020年 訪日外国人観光客急増加

しかし！この現状を打破するため、市が立ち上がり、インバウンド客の誘致をしたことで、ニセコ町や白馬村に来ていたインバウンドスキーヤーが妙高市の良質な雪に目をつけ、インバウンド観光客は急上昇しました！



妙高市が受けた 新型コロナウイルス感染拡大による 3つの課題

8、妙高市が受けた新型コロナウイルス感染拡大による3つの課題

新型コロナウイルス感染拡大の影響甚大！妙高市には3つの課題が浮上しました。

①観光産業の大打撃と雇用不安

妙高市は観光産業が市内経済を支えるほど、**観光産業の位置づけが大きい**。
妙高市観光産業について

| | |
|----------|--------------|
| 観光関連事業所数 | 400店(全体25%) |
| 観光関連従事者数 | 2000人(全体15%) |

コロナ後

2020年3月～5月
妙高市の観光産業は大打撃！

売り上げが

- ①半数以上50%下落
- ②中には0(無収入)の事業所も

追い打ちをかけるように
2020年7～8月

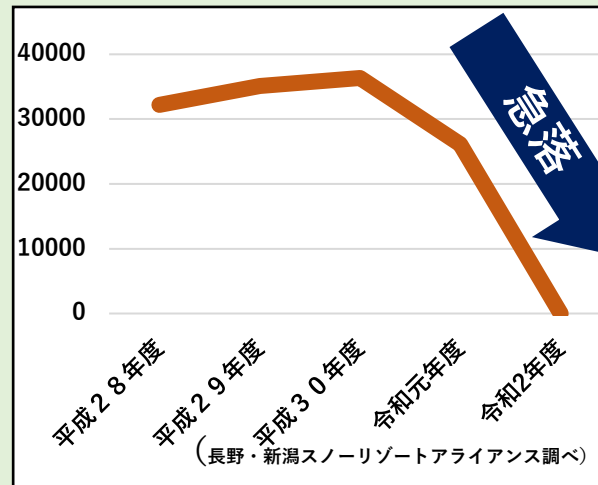
夏合宿の中止
(市内経済の危機に！)

②好調であったインバウンドスキー客激減

長野県の北信地方と連携し、国の戦略とともに早くから取り組んだことにより、**インバウンドスキー客平成30年度3万5千人に急増した**。

コロナ後

渡航制限により、令和2年度はほとんど見込めない状況。



③観光客により市内を巻き込む感染の危機

妙高市の平成27年(2015)の高齢化率は**34.0%**であり、新潟県の29.9%と比べて県内で最も高く、**超高齢化社会**と呼ばれる水準に達している。

コロナ後

地域経済を動かすため、観光客を呼んでも、高齢者は感染すると**重症化しやすい**ため、受入体制を整備しないと、**一気に市内を感染の渦に巻き込む可能性がある**。

大ピンチ！！



篠原ゼミの“安心安全”な 観光まちづくりと 具体的な5つの持続可能な 観光戦略のご提案



9-1、安心安全な観光まちづくりに向けての **5つの観光戦略**

★私たちは、座学と現地調査で得た学びを通して「**感染防止**」と「**経済活動**」を両立させた“**安心安全**”な観光まちづくりに向けて以下の**5つの観光戦略**を立てました。

STEP1

2020年10月～

**徹底的な感染防止対策
「妙高モデル」の作成**

専門家のご指導のもと
ニューノーマル時代の
感染予防と経済活性化を
両立させるための
「妙高モデル」作成！

STEP2

2020年11月～

**妙高市が実施したコロナ対策を
観光客へ「見える化」**

観光客の皆様を選んでいただける
観光地を目指し、
「安心・安全」な旅を提供！
新たなお客様とリピータの確保へ！

STEP3

2020年12月～2021年3月

第1期

国内向け観光キャンペーン
今冬の国内観光客誘致に向け、
「妙高モデル」を基盤に、史上
最大の観光キャンペーン
(ダイナマイトキャンペーン)を
実施！

STEP4

2021年4月～10月

**第2期
海外向け観光キャンペーン**

渡航制限解除後、
日本の安心安全な観光地の
成功事例
「妙高モデル」を
世界に発信！

STEP5

2021年8月～

**新たな日本の観光の
スタンダードモデルへ**

「妙高モデル」が日本の観光地の
スタンダードとなり、
世界のインバウンド観光客
の皆様にも選ばれる
「観光立国日本」
に貢献！

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



9-2、本企画の私たちの関わり

**私たちは4月から6ヶ月間、
地元の皆さんと協議を重ね、この課題を解決するために
様々な取り組みを行ってまいりました！**

私たちは妙高市入村市長、妙高市役所、DMO、観光庁、感染防止対策の専門家の方々と今日まで様々な会議を通して、「**感染防止対策**」や「**地域課題を抱えている行政の取り組み**」、「**DMOの活用の仕方**」等を学んで参りました。また、フィールドワークでは実際に妙高市へ足を運び、現地で行われたシンポジウムの資料づくりと運営のサポートをしながら、妙高市の観光の現状や観光地としての魅力、そして市民の地元への愛情を学んで参りました。



妙高市との合同オンライン会議



妙高市役所及びDMOの皆さんとの協議



妙高市観光シンポジウム（運営管理）



妙高高原いもり池資源調査



自然ガイドさんとの意見交換

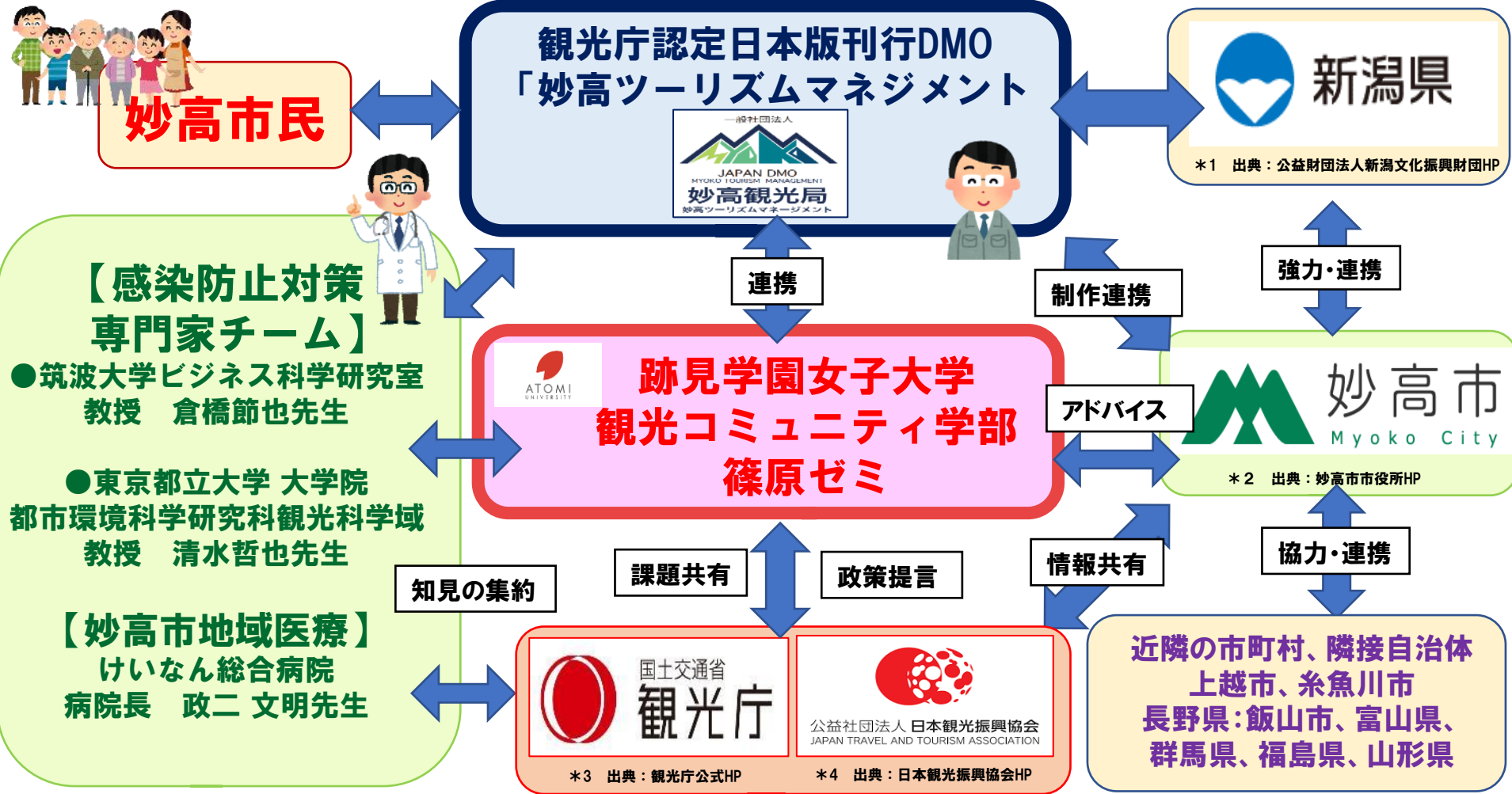


温泉資源調査



9-3、産官学連携の締結で安心安全なDMOを中心とした『観光まちづくり』への私たちの挑戦！

私たち跡見学園女子大学篠原ゼミは、今年の4月より今回の戦略の中心となる「妙高ツーリズムマネジメント」をはじめ、妙高市入村市長、妙高市役所、観光庁、専門家の方々と今日まで何度も会議を重ね、「産官学連携」でニューノーマル時代における新たな観光まちづくりに取り組んで参りました！！





9-4、妙高市独自のコロナ禍における “安心安全”な観光まちづくりにおける2つの連携ポイント！

“安心安全”な観光まちづくりを行うにあたり、**地域の協力**は必要不可欠です。

そこで！妙高市では**2つの連携ポイント**により、
地域一丸となって新たな観光まちづくりに挑みます！

連携ポイント①

従来のDMO組織に 地域医療を導入！

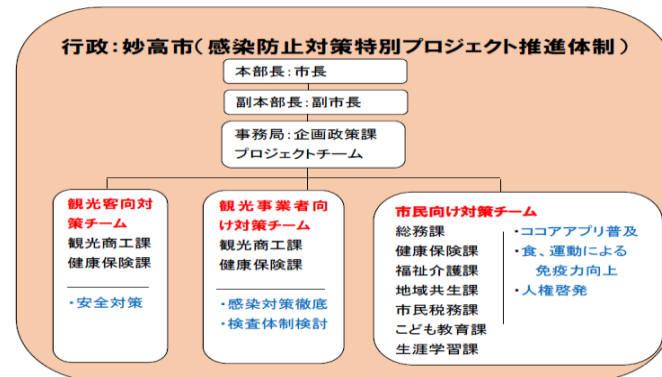
従来のDMO組織では観光以外の産業や市民などが協力し、大きな連合体をつくっていましたが、コロナ禍においては“安心安全”が求められるため、DMO組織に「**地域医療機関**」を入れ、共に活動していきます！



連携ポイント②

市役所の縦割り行政を遮断！ 横断的な連携！

基本、行政は縦割りで活動しますが、今回は各市役所の全セクションが**横断的に参加**する、市長をトップとした**妙高市感染防止対策特別プロジェクトチーム**を結成し、市役所の限界を打破していきます！



STEP1

《2020年10月～》

徹底的な感染防止対策 「妙高モデル」の作成

観光地における新型コロナウイルス感染症リスク軽減を
研究をされている筑波大学ビジネス科学研究科倉橋教授及び
地域医療機関など複数の専門家の方々の協議し、
感染予防と経済活性化を両立させるため
「妙高モデル」の作成！



筑波大学ビジネス科学研究室倉橋教授のスーパーコンピューター富岳を利用した観光地に及ぼす重症者リスクに関するシミュレーション

今回のシミュレーションの
前提条件:

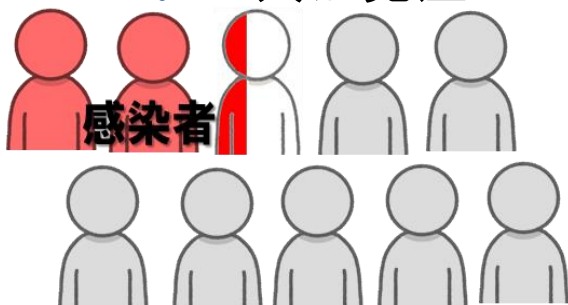
**妙高市に毎週1人ずつの
コロナウイルスに感染した観光客が
訪れる事を想定**



*1 出典：理研HP 富岳（イメージ）

①感染対策を
何も行わなかった場合

観光客10人のうち
2.12人が発症



観光客が来ない場合に比べ
重症者リスクが**2.12倍**！

②徹底的な3つの
感染対策の内容

- (1) 接触確認アプリ「COCOA」の加入
- (2) 観光施設の厳格な感染対策の実施
- (3) PCR検査の定期的な実施

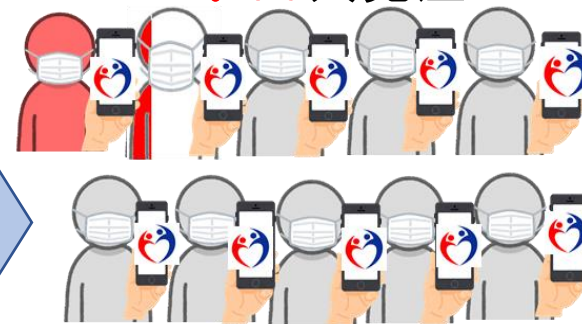


*2

*2・*3 出典：厚生労働省HP COCOA宣伝 ロゴ

③徹底的な3つの
感染対策を実施した場合

観光客10人のうち
1.06人発症



観光客が来ない場合に比べ
重症者リスクが**1.06倍**！

上記のシミュレーションの上で複合的な**感染予防策**を組むことで
妙高市の感染リスクが大幅軽減できる事が実証された！



STEP 1

徹底的な感染防止対策「妙高モデル」の作成

★筑波大学倉橋教授の独自の理論による
シミュレーションを踏まえ

以下の**3**つの**感染リスク軽減策**を妙高市で実行！



1

妙高市独自の 感染対策査察調査

⇒政府のガイドラインだけでなく、
妙高市独自の基準を**地元医療機関**と**DMO**で作成し、DMOが**主体**となっていく、感染対策の**実行状況査察調査**で基準を満たした事業所へのみ**合格マークステッカー一等**を掲出。

*1



*1出典：妙高市役所観光商工課提供
けいなん総合病院



2

抗体・抗原検査の 2週間に1度の定期実施

⇒**観光従事者**への定期的な**抗原・抗体検査**の実施。(デンカPCR検査や唾液による検査)

新型コロナウイルスに関する3種類の検査の特徴

| | PCR検査 | 抗原検査 | 抗体検査 |
|-----------|-----------|---------------|-----------|
| 調べる こと | 現在感染しているか | 過去に感染したことがあるか | |
| 検体 | 鼻の奥の粘液など | 血液 | |
| 判定 時間 | 数時間 | 15分 ～30分 | 多くは十数分 |
| 精度 | 高い | PCRより劣る | キットごとに差あり |

3

接触確認アプリ「COCOA」 全市民の加入

⇒感染対策の基本的なアクションとして速やかに追跡しながら即効性あるPCR検査につなげる対策として、全市民を対象に普及。

*3

*2 端末の識別



アプリを実行した際に、各スマートフォンで接触符号を生成して持ちます。氏名・電話番号などの個人情報やGPSなどスマートフォンの位置情報を使うことはなく、記録されることもありません。

*2*3出典：厚生労働省公式HP
COCOA説明 ロゴ

STEP2

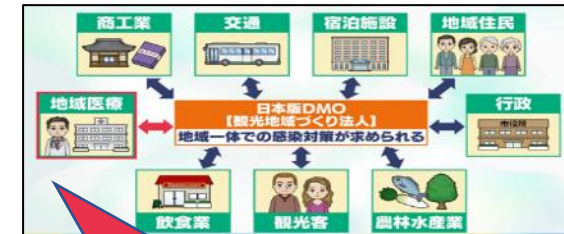
《2020年11月～》

妙高市が実施したコロナ対策を 観光客へ「見える化」

妙高市では観光従事者だけでなく、全市民・地域一体で
「感染防止対策を徹底しながら観光客を心からお迎えする」
という当事者意識を持って感染防止対策に取り組んでいます。
この取り組みで「安心・安全」な旅の提供の基盤をつくり
新たなお客様とリピーターの獲得することで
選ばれる観光地を目指します！

従来のDMO組織に地域医療を導入！

従来のDMOの機能は観光以外の産業や市民などの大きな連合体を作ってきましたが、今回のコロナ禍では、“「安心安全」の新たな旅が”求められるため、地元DMO組織に「**地域医療機関**」を入れ、感染防止対策を共に実施していきます。



*1 出典：妙高市役所観光商工課提供
けいなん総合病院



観光客の誘客に繋げるため、DMO×地域医療で
「安心安全な観光地 妙高」の見える化を図ります

STEP
2「安全・安心な観光地の妙高」に見える化
DMO×地域医療独自の感染防止対策査察調査東京都
感染防止徹底宣言

※1 出典：東京都庁都庁横断の取り組み
「感染防止徹底宣言ステッカー」の掲示

認定方法

事業者独自の自己申告での登録
感染防止対策が
本当に実行されているか**不明瞭**

概要

- チェックシートの全てを実践
- 座席配置を工夫し、対人間隔を確保
- こまめな清掃消毒
- オンライン発行



※2 出典：東京都庁 報道発表資料
「感染防止徹底宣言ステッカー」の発行

本物の信頼の
認定マーク

新潟県妙高市



妙高市感染防止ステッカー

認定方法

①地元DMO×地域医療が作る
独自の感染防止対策の基準を作り、
正確に実施されているか
独自の実行状況査察調査を
行います



※3 出典：妙高市役所観光商工課提供
けいなん総合病院

実行状況査察調査

確実に感染防止している

②合格した店舗のみ
認定マークステッカーを
配布している



地元DMO「妙高ツーリズムマネジメント」と地域医療が
実行状況査察調査を行う事で観光客への「見える化」が実現します。

STEP
2

「安全・安心な観光地の妙高」を**見える化**
妙高市全市民・地域一体となって「安全・安心」な旅をご提供

市民の発案による、**感染防止グッズ3点『妙高安心安全セット』**配布の取組み！
 既に妙高市に宿泊したお客様に約10000セット配布を開始！

地元に愛され続ける老舗酒造

①「**（株）君の井酒造**」

消毒液の不足により、
 長年の培ってきた製造技術を使い、
 アルコール濃度70%の**消毒液**の提供



※1 出典：妙高市観光商工課提供
 「妙高安心安全セット」



(9/24FWでの写真)

妙高市と包括連携協定を締結

②「**（株）モンベル**」

飛沫防止を目的として
 アウトドア企業の製造技術を使い、
 スポーティーなデザインで
 独自の**フェイスシールド**の提供



※1 出典：妙高市観光商工課提供
 「妙高安心安全セット」



※2 出典：妙高市役所
 市長の主な活動（平成29年度）
 株式会社モンベルと包括連携協定を締結

妙高市に本社を置く
 制服ブランド

③「**（株）CONOMi**」

マスクの不足により、
 独自の製造技術を使い
抗ウイルス加工
「科学のマスク」の提供



※1 出典：妙高市観光商工課提供
 「妙高安心安全セット」



※3 出典：上越妙高タウンHP
 株式会社「CONOMI」から
 妙高市に科学マスク提供

観光従事者だけでなく**全市民・地域一体**で

「**感染防止対策**を徹底しながら観光客を心からお迎えする」という

当事者意識を持って、「**安全・安心**」な旅の提供をしています！²⁷

STEP3

《2020年12月～2021年3月》

第1期

国内向け観光キャンペーン

STEP1・2の感染防止対策を徹底するだけではお客様の誘致は困難です！
さらに、現在は渡航制限の影響によりインバウンド需要が見込めない状況です。
そこで！大打撃を受けた観光産業の巻き返しをいち早く図るべく、
2020年の12月より国内観光客を対象とした一大キャンペーン、
「ダイナマイトキャンペーン」を実施します！！

【キャンペーン期間】
2020年12月～2021年3月

疫病退散！
コロナも撃退！

妙高ダイナマイトキャンペーン



私たち篠原ゼミが考案した

～ダイナマイトキャンペーン概要～



跡見女子大生考案キャラクター
アマビエ「みーこちゃん」

ダイナマイトキャンペーンとは、「**新型コロナウイルス退治**」と「**観光復活**」を目指すために行う妙高市の一大キャンペーンです。このキャンペーンの**フラグシップイベント「ダイナマイトカーニバル」**では、アマビエをモチーフとした跡見女子大生考案キャラクター「**みーこちゃん**」が登場し、イベントを盛り上げます！さらに、ニューノーマル時代の新たな旅の形を取り入れ、妙高市に伝承されている生活文化や地域資源を再編集した**着地型観光プラン**をご用意しました。このキャンペーンにより、妙高市への**観光客の呼び戻し**と、**地域経済の活性化**を促進し、新たな日本の観光スタンダードモデル確立へつなげます！

今回、私たちはダイナマイトキャンペーンを共に盛り上げる
マスコットキャラクターを作成しました！

それは…妖怪“アマビエ”の「みーこちゃん」！

アマビエとは？

アマビエとは、古くから伝わる**疫病退散**をテーマとした妖怪です。疫病に対しての差別や偏見をなくし、恐怖からのパニックを引き起こさないように「頭をひやして」ということから、アマビエと呼ばれるようになりました。また、江戸時代に「疫病が流行したら、私の写し絵を人々に見せよ。」と告げ、海に姿を消したとされています。アマビエは疫病退散を願う妖怪として知られています。今回、みーこちゃんは**コロナの終息と妙高市民の皆様・妙高市を訪れた観光客の皆様の健康を祈願してくれます！**



*1 出典：厚生労働省
アマビエイメージ



【プロフィール】
いもり池に住んでいる
“アマビエ”の女の子！

1枚のハートの形のうろこがチャームポイント！

(名前) みーこ
(年齢) 753歳
(居住地)
妙高市にあるいもり池
(好きな食べ物)
かんずり・日本酒

女子大生が
アレンジ！

跡見女子大生
オリジナルキャラクター
妖怪“アマビエ”の
「みーこちゃん」



コロナも撃退！
疫病退散



ダイナマイトキャンペーン『フラグシップイベント』

ダイナマイトカーニバル

2021冬 in妙高

ダイナマイトキャンペーン「フラグシップイベント」

～ダイナマイトカーニバル概要～

新型コロナウイルスの「**疫病退散**」をテーマに、妙高市のスキー場を舞台に開催！観光客の皆さんと1年の無事と家内安全、五穀豊穡、商売繁盛を祈願します。イベント当日は、たいまつ滑走や地元の郷土料理などを味わえる屋台も出店。迫力あるどんど焼きと夜空に打ちあがる大輪の花火が幻想的な空間を演出し、**観光復興**への思いを込めます！！

*1～*5出典：妙高ノート（妙高ツーリズムマネジメント）



*1屋台村（イメージ）



*2どんど焼き（イメージ）



*3疫病退散祈願（イメージ）



*4たいまつ滑走（イメージ）



*5大花火大会（イメージ）

私が妙高市の市民の皆様と
観光客の皆様の、
健康を願います！
ダイナマイトカーニバル当日会
えるのをたのしみにしてるよ♡



「ニューノーマル」時代の新たな旅の形を取り入れ、 妙高市の豊かな地域資源を活かした 以下の**3つのご提案**をします！

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

3

すべての人に
健康と福祉を



8

働きがいも
経済成長も



9

産業と技術革新の
基盤をつくろう



13

気候変動に
具体的な対策を



15

陸の豊かさも
守ろう



1, スノーワーキングプラン



*1 出典：妙高市役所観光工商課提供 スノーモービルランド

2, メディカルツーリズムプラン



*2 妙高市役所観光工商課提供 燕温泉 河原の湯

3, 妙高市伝統民芸品 「平丸スゲ細工」プラン



*3 妙高市役所観光工商課提供 平丸スゲ細工



1、新たな旅の形！

ワーケーション×スノーアクティビティ=スノーワーキングプラン

コロナウイルスの感染拡大で、ニューノーマル時代の新たな旅の形の一つとして、観光地やリゾート地でテレワークを活用する、「ワーク」(労働)と「バケーション」(休暇)をかけあわせた『ワーケーション』があります。

妙高市で増加している空家⁸を長期滞在可能な「ワーケーション」施設としてリメイクします！空家の利用により、従来の宿泊施設より三密回避をすることで大幅な感染防止に繋がります！また、妙高市は日本有数の豪雪地帯で、市内には9つのスキー場があり、様々なスノーアクティビティを行うのに最適な環境です！

現代は、子育てと仕事の両立が難しいことが現状です。

そこで！

今回は、ファミリー層¹³をターゲットとした

空家で家族と一緒に長期間の宿泊をする『ワーケーション』と妙高市の強みである『雪』とを融合させた『スノーワーキング』をご提案いたします！

オリジナル企画①

空家を使用したワーケーション施設設置

妙高市で増加している空家⁸を長期滞在可能な「ワーケーション」施設として実現します！
妙高市での雪の暮らしは不便なことも多いですが、実は不便さの中に豊かさや楽しさがあります。通常の宿泊施設に泊まるだけでは体験できない焚火、雪下ろしなどの地元の暮らしの体験をしながらワーケーションすることで「雪国暮らしのオモシロさ」を家族みんなで体感できます！

*1 出典：妙高市役所観光商工課提供
ログハウス(イメージ)



オリジナル企画②

親子で楽しめる！スノーアクティビティ！

妙高市の壮大な自然と雪を活かした満喫できる仕事の合間に子供と一緒に家族みんなで楽しめる、
選べるスノーアクティビティ¹³をご用意しました。

【プラン内容】

- ・スノーキャニオニング
- ・犬ぞり
- ・乗馬トレッキング
- ・スノーモービル
- ・スノースクート
- ・アイスウォークツアー
- ・雪チャリ 等



*3 出典：妙高市役所観光商工課提供
スノーモービル(イメージ)

*2 出典：北海道観光公式HP 犬ぞり(イメージ)



2、免疫促進！妙高独自の食文化×妙高「七五三」の湯の メディカルツーリズムプラン

豪雪地帯である妙高市には、豊富な雪を生かした「雪下野菜」や「かんずり」・「日本酒」などの食文化があります。その食文化は雪を利用することで、免疫力アップに効果につながります。

また、妙高市には**7つの温泉地、5つの泉質、3つの湯の色である『七五三の湯』**と呼ばれる美人の湯である妙高温泉郷があり、温泉ソムリエ発祥の地ともいわれております。

そこで！日本酒などの食や温泉などで免疫促進に最も繋がりのあるシニアにスポットを当て「**自然食**」と「**健康保養地(温泉)**」の2つのコンテンツをベースとした免疫力を高める妙高市ならではの『**メディカルツーリズム**』プランをご提案し、販売します。

GOALS
15 陸の豊かさも
守ろう

オリジナル企画①

「雪を使った食材を食べ尽くそう！」

世界一の平地積雪量の雪の中で育てた「**雪下野菜**(人参・キャベツ・リンゴ・白菜・大根)」を収穫体験。収穫した野菜の美味しさを120%引き出すために地元の歴史や風土・風習などを熟知した地元の人やシェフたちと一緒に免疫アップ料理を地元の銘酒「**君の井**」と一緒に食し、学び多き充実した時間を過ごし、免疫アップをして頂きます。



*1 出典：妙高市観光商工課提供
かんずりの「雪さらし」



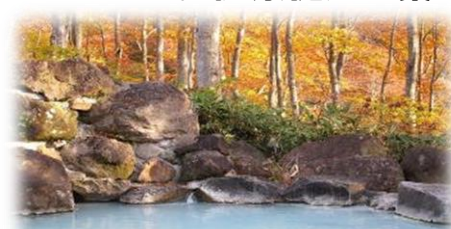
*2 出典：妙高市観光商工課提供
妙高市で作られる野菜

GOALS
3 すべての人に
健康と福祉を

オリジナル企画②

「**トウガラシ風呂**でポッカポッカ！」

妙高市には、かんずりと呼ばれるトウガラシを原料とした辛味調味料が特産品です。トウガラシを使用した**トウガラシ風呂**で疲労回復、免疫細胞の活性化を促進を図ります！温泉ソムリエ協会家元 遠間和広さんから妙高温泉郷の魅力と楽しみ方を教わりながら湯巡りを楽しんでもいただきます。健康促進に繋がります。



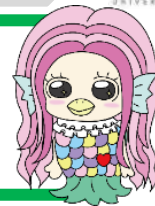
*3 出典：妙高観光局HP 燕温泉



唐辛子風呂(イメージ)



3、妙高市の伝統民芸に触れる！ 「平丸スゲ細工」を用いた伝統民芸品プラン



現状

妙高市が誇る伝統工芸品「平丸スゲ細工」

妙高市平丸地区の伝統工芸品「平丸スゲ細工」とは、スゲという植物を用いた干支の正月飾りです。農家の冬の収入源として昭和33年から作られ、ピーク時には200人の作り手がありました。

しかし！

過疎高齢化により職人不足に…！

過疎高齢化が進み、職人はみるみる減少、現在では地元の職人はいなくなっていました。しかし、職人の魂を受け継ぎ、「平丸スゲ細工保存会」の方々が伝統を残すために日々活動しています。

そこで！

スゲ細工の魅力を次世代へと受け継ぎ、「平丸スゲ細工保存会」の活動を応援するために、

若者(20代～30代)をターゲットとした新たな**伝統民芸品プラン**をご提案！



オリジナル企画①

「平丸スゲ細工保存会」の皆さんとの 交流・スゲ細工体験

「平丸スゲ細工保存会」との交流を通して、「スゲ細工」に対する熱い想いを知っていただき、さらに、スゲ細工づくりの体験を通して、「平丸スゲ細工」制作の楽しさ、大変さも知っていただきます。



*1 平丸スゲ細工保存協会HP スゲ細工



*2 妙高市役所観光商工課提供 平丸スゲ細工づくり体験



オリジナル企画②

若者向けの現代版スゲ細工

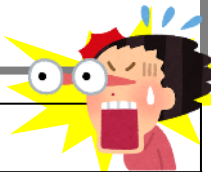
スゲ細工は若者になじみがないため、普段の生活でも取り入れやすいように、おしゃれなインテリアや雑貨にアレンジし、新たな「現代版スゲ細工」を知っていただきたいと思います！そうすることで、若者も興味を持ち、手にとってもらえ、販売促進に繋がります。



*3 写真AC スゲ細工で作った雑貨(イメージ) (フリー素材)

STEP 3

GoToキャンペーンとダイナマイトキャンペーンをフル活用！
行かなきゃ損！おったまげ～！な旅価格！



2泊3日 家族5名で妙高市に旅行する場合

(例) 名門！赤倉観光ホテル露天風呂付特別室（1泊2食）1名40,000円×2泊×5名＝**400,000円**

*1 出典：JTBHP キャンペーンロゴ



出典：赤倉観光ホテル公式HP
露天風呂付特別室（イメージ）

**名門！赤倉観光ホテル
露天風呂付特別室
（1泊2食）**

1泊40,000円家族5名宿泊

1名40,000円×2泊×5名
＝400,000円

宿泊代金
400,000円

*2 出典：GoToトラベル事業HP 地域クーポン（イメージ）



*2



①GOTOキャンペーン利用により、
旅行代金の**35%割引**
（代金の**15%地域クーポン券付**）

50%OFF

【キャンペーンの割引内訳】

①旅行代金40,000円×5名×0.5
＝200,000円（うち60,000円クーポン）
およそ20,000円の割引き！



②GOTOイート
キャンペーン利用

*3 出典：食べログ キャンペーンロゴ

5千円OFF

②1名1食500円の補助×5名×2回
＝**5,000円の割引き！**

2万円OFF

ダイナマイト割引キャンペーンより
③妙高市宿泊利用安心安全な旅クーポン
（地域クーポン）

④妙高湯めぐりクーポン

*4



*4 出典：妙高市役所観光工務課提供 DMOロゴ

1万5千円OFF

③1名1泊2,000円の補助×5名×2
泊
＝**20,000円**

④1名につき定価3,000円相当サービス×5名
＝**15,000円**

以上合計①20,000円+②5,000円
+③20,000円+④15,000円

＝240,000円の割引！

（キャンペーン割引適用による宿泊代金）

400,000円－240,000円

＝160,000円

**なんと！
約60%
の割引！**





STEP4

《2021年4月～10月》

第2期

海外向け観光キャンペーン

STEP3で国内向け観光キャンペーンを成功させたのちに、
“安心安全なまち妙高市”を世界へ発信していきます！
今回は、渡航制限の解除後のインバウンドのお客様誘客に
台湾・香港の方々をターゲットとした
海外向け観光キャンペーンをご提案いたします！

STEP
4**第2期海外向け観光キャンペーン**
～2021年春以降のインバウンド促進特大企画～**いよいよ始まる！観光渡航の規制緩和！**

グリーン期の妙高市の強みである

サイクリングとトレッキングを活かした企画をご提案！

ターゲットはずばり…**台湾と香港！**

*1 妙高市役所観光商工課提供 妙高市でのサイクリング



*2 妙高市役所観光商工課提供 妙高市でのトレッキング

私たちは2021年の春に渡航制限が解除されると推測し、解除された際には**グリーン期の海外向け観光キャンペーン**を実施いたします！渡航制限後、最初のターゲットを台湾と香港とし、妙高市のグリーン期の売りであるサイクリングとトレッキングを活かした新たな企画をご提案！日本政府観光局（JNTO）とタイアップし、**世界に向けて大規模なPR**を行います！



STEP5

《2021年8月～》

新たな日本の観光の スタンダードモデルへ

STEP1～STEP4までの4つの戦略をふまえて、STEP5では

- ①「妙高モデル」の作成により日本の観光地での
感染防止と経済活動の両立の成功事例へ
- ②成功事例となった「妙高モデル」を全国の観光地へ紹介し、
日本全国へ展開。日本全体が“**安心安全な国**”へ。
- ③世界各国の渡航制限が解除されたのち、
世界中の観光客から選ばれる「**安心・安全な日本**」を実現へ
以上3つの流れで**妙高市**から**日本全国**へ展開し、
そして最終的に**世界**で展開することを**目標**とします！
そして、「**観光立国日本**」へ貢献します！

STEP
5

新たな日本の観光スタンダードモデルへ

妙高市→日本全国→世界で認められる安心安全な観光地に

① 《安心安全な観光まちづくりの妙高モデルの作成》

★観光庁認定の日本版観光DMO組織「妙高ツーリズムマネジメント」と医療機関の提携で
感染防止対策「妙高モデル」を作成し、日本の観光スタンダードモデルにします！

② 《新たな基準（妙高モデル）を日本全国に展開！》

★日本の観光スタンダードモデルとなった「妙高モデル」を全国の観光地に紹介し、全国へと
展開！これにより、日本全体が“安全・安心な国”となります！

③ 《海外からも選ばれる観光地「妙高」へ！》

★“安心・安全”な国日本が実現した後は、世界にも展開していきます。また、世界各国
の渡航制限が解除された際には“安心・安全”の面から日本が選ばれるようになります！

妙高市は安心安全な観光地の基準となり
世界のインバウンド観光客にも選ばれる

「観光立国日本」へ貢献！



9-5、安心安全な観光まちづくりに向けての5つの観光戦略

★私たちは、座学と現地調査で得た学びを通して「**感染防止**」と「**経済活動**」の両立をした“**安心安全**”な観光まちづくりに向けて以下の5つの観光戦略を立てました。



10、企画による経済効果の試算

本企画により経済の落ち込みを大幅軽減！！

1、試算の基礎数値

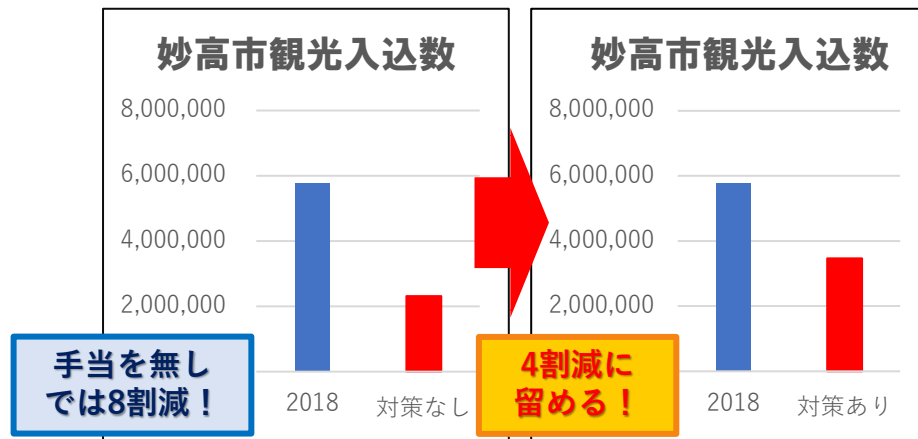
- (1) 2018年度妙高市年間の観光入込客は5,778,230人です。
- (2) 2020年度の観光入込想定は新型コロナウイルスの影響を受け、**約80%の減少で1,155,646人**に大幅ダウンと想定します。
- (3) 私たちの安心安全なまちづくり&ダイナマイトキャンペーンの実施により、2020年度の減少率を**約40%減の3,466,938人**に押さえることを目標とします。

2、妙高市年間観光消費額

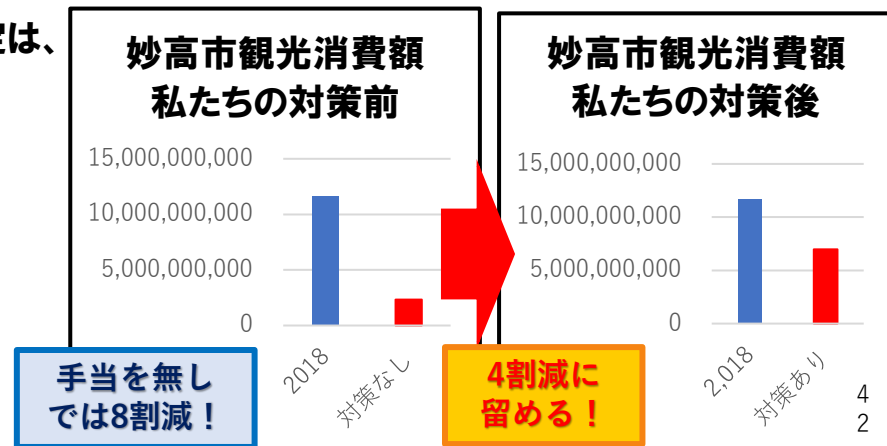
- (1) 2018年度の妙高市年間観光消費額は、116億4300万円です。
すなわち1名当たりの消費額は2015円と計算。
- (2) 2020年度の何も手当をしなかった場合の観光消費額想定は、 $2,015円 \times 1,155,646人 = 2,328,626,690円$ となり、**約80%減の約23億円**にまで落ち込みます。
- (3) 私たちの安心安全なまちづくり&ダイナマイトキャンペーンを実施した場合は、 $2,015円 \times 3,466,938人(40\%減) = 6,985,880,070円$

すなわち**約70億円**に抑えることができます。
つまり！47億円の経済効果があります！

妙高市年間の観光入込客数



妙高市年間の観光消費額



11、フィールドワークからみえてきた 感染防止対策の課題とご提言

私たちは今まで“安心安全”な観光まちづくりのご提案をしてきましたが、
現実には以下の4つの感染防止対策の課題があります。



①PCR検査・抗原検査の 不確実性とワクチン開発

現在利用されているPCR検査・抗原検査の精度は約8割であり、100%正確に陽性かどうかの判断が付きにくい。そのため、偽陽性者が発生してしまうことが問題となっている。更に、有効なワクチン開発が求められる。

～ご提言～

⇒今後検査の精度の向上及び有効なワクチン開発が強く求められる。

②検査にかかる経費負担

PCR検査・抗原検査を徹底的に行いたいのが、検査一回にかかる値段が高額である。経費負担が大きいことが問題となっている。

(PCR=2万～4万円・抗原検査=2千円)

～ご提言～

⇒国の予算から補助する仕組みを考え、個人の経費負担を削減し、検査数を増大させる政府の対策が求められる。

③陽性者に対する偏見

陽性者への偏見があるため、発見されることを嫌がる人がでてきてしまい、検査の徹底化は逆効果になってしまう可能性がある。

～ご提言～

⇒全国民に対し、陽性者へのフォローを入れる必要がある！



④地域医療とのバランス

検査の徹底化により陽性者が発見できたとしても、陽性者を受け入れる環境が整っていない。

～ご提言～

⇒軽度の陽性者には宿泊・自宅療養とし、医療崩壊させないような体制を整える必要がある！



12、まとめ

1、私たちの学び

私たちは座学を通して、「ニューノーマル」時代の地域経済と雇用維持のためには「**感染防止**」と「**経済活動**」を両立させた“**安心安全**”な観光まちづくりが必要不可欠だと学びました。また、実践的な活動では“安心安全”な観光まちづくりを行うにあたり、市役所やDMOだけでなく、市民や地域医療も巻き込み、地域で**一致団結**することがカギとなることを学びました。

2、私たちが考えたオリジナル企画で妙高市の経済を復活

今回ご提案した企画の柱となる**5つの戦略**では、観光関連従事者・観光客・妙高市民の全ての人々の感染リスクを最小化した上で、大打撃を受けた妙高市の地域経済の活性化を図る旅行プランを作成・実施し、妙高市経済を復活させてまいります。

3、世界から選ばれる観光地「妙高市」

感染防止の課題は山積みであり、“**感染予防**”と“**経済活動**”の両立は容易ではありません。私たちは、今後も妙高市の方々と連携し、共に課題の解決策を模索しながら、妙高市をより“**安心安全**”な観光地にし、“**妙高モデル**”の実現を目指します。そして、実現できた暁には、“**妙高モデル**”を全国の観光地に波及し、世界のインバウンド観光客から選ばれる“**観光立国日本**”に貢献いたします！



13、謝辞

今回私たち跡見学園女子大学篠原ゼミ3年生は初めてコンテストに臨みました。

しかし、今年度は新型コロナウイルスの影響により、

現地調査を何度も行うことが困難となりました。

遠隔での研究はなかなか慣れず、また今まで学んできたことを企画に落とし込むことは大変難しく、
何度も挫折しそうにもなりました。

そのような状況下でも以下の皆様、先輩方そして3年ゼミ生に支えられ、

この日を迎えることができました。誠にありがとうございます。

コロナ禍の厳しい環境の中、私たちにこのような素晴らしい機会をくださいました

大学生観光まちづくりコンテスト運営協議会の皆様

コロナ禍の厳しい環境の中、私たちのために時間を割き、温かく受け入れてくださいました

**妙高市入村市長はじめ、妙高市役所の皆様、
妙高ツーリズムマネジメントの皆様**

そして最後になりますが、時に厳しく時に優しくご指導くださいました

篠原靖先生

心より御礼申し上げます。



14、引用

表紙

- *1 妙高山 出典:妙高市役所観光商工課提供
- *2 赤倉温泉 出典:妙高市役所観光商工課提供

3

- *1 富士山と五重塔 出典:フリー素材com(フリー素材) <https://free-materials.com/tag/%E6%97%85%E8%A1%8C/>
 - *2 外国人観光客 出典:写真AC(フリー素材) <https://www.photoac.com/main/search?q=%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%83%90%E3%82%A6%E3%83%B3%E3%83%89&srt=dlrank>
- 資料出典:GDP実質27.8%減、4～6月年率 戦後最大の下げ/日本経済新聞/掲載日2020.8.17
<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO62699240X10C20A8MM0000/>
観光庁「旅行・観光消費動向調査2020年4～6月期(速報)」
<https://www.mlit.go.jp/common/001363292.pdf>
観光庁「令和2年版観光白書」<https://www.mlit.go.jp/kankocho/content/001348279.pdf>

4

- *1 草津温泉 出典:草津温泉観光協会 <https://www.kusatsu-onsen.ne.jp/netsunoyu/about/>
- *2 松海寿司 出典:信州いいやま観光局 <https://www.iiyama-ouendan.net/food/2011/09/445.php>
- *3 出典:妙高市役所観光商工課提供

5

- *1 出典:国土交通省観光庁「新しい旅のエチケット」
<https://www.mlit.go.jp/kankocho/content/001349264.pdf>
- *2 出典:JR東海HP ずらし旅 <https://recommend.jr-central.co.jp/hisabisa-tabi/newtravel/>

6

- *1 妙高市ロゴマーク 出典:妙高市役所観光商工課提供
- *2 ミヨーコーさん 出典:妙高市公式HP <http://n-chara.net/?cat=16>

7

- *1 星空と雪 出典:妙高市役所観光商工課提供
- *2 燕温泉 黄金の湯 出典:妙高市役所観光商工課提供

8

- *1 資料出典:妙高市役所観光商工課提供

9-3

- *1 出典:公益財団法人新潟文化振興財団HP <https://www.niigata-bunka.jp/logomark.html>
- *2 出典:妙高市公式HP <https://www.city.myoko.niigata.jp/>
- *3 出典:観光庁公式HP <https://www.vmc.co.jp/news/news-1345/>
- *4 出典:日本観光振興協会HP <https://www.nihon-kankou.or.jp/home/>

14、引用

STEP1①

- *1 富岳 出典:理研HP <https://r.nikkei.com/article/DGXMZO45178720T20C19A5CR8000?s=4>
*2 *3 COCOA資料 出典:厚生労働省 <https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000647648.pdf>

STEP1②

- *1 けいなん総合病院 出典:妙高市観光商工課提供
*2 *3 COCOA資料 出典:厚生労働省 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

STEP2①

- *1 けいなん総合病院 出典:妙高市観光商工課提供

STEP2②

- *1 レインボーマーク 出典:東京都政策企画局HP
<https://www.seisakukikaku.metro.tokyo.lg.jp/cross-efforts/corona/anewnormalwithcovid19.html>
*2 資料出典:東京都庁報道発表資料 <https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2020/06/12/23.html>
*3 けいなん総合病院 妙高市観光商工課提供

STEP2③

- *1 妙高市安心安全3点セット 出典:妙高市役所観光商工課提供
*2 モンベルと提携協定を結んでいる妙高市 出典:妙高市HP <https://www.city.myoko.niigata.jp/docs/123.html>
*3 CONOMI(株)マスク寄贈 出典:上越妙高タウンHP <https://www.joetsu.ne.jp/113406>

STEP3①

- 背景画像 出典:BEIZ images(フリー素材)
<https://www.beiz.jp/%E7%B4%A0%E6%9D%90/%E8%8A%B1%E7%81%AB/00066.html>

STEP3②

- *1 アマビエ画像 出典:厚生労働省HP <https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kurashiyashigoto.html>

STEP3③

- 背景画像 出典:BEIZ images(フリー素材)
<https://www.beiz.jp/%E7%B4%A0%E6%9D%90/%E8%8A%B1%E7%81%AB/00075.html>
*1 屋台村 *2 どんと焼き *3 無病息災祈願 *4 たいまつ滑走 *5 大花火大会
出典:妙高ノート(妙高ツーリズムマネジメント) https://myoko-note.jp/event_lp/2019dynamite_report/

14、引用

STEP3④

*1 スノーモービル *2 燕温泉 *3 平丸スゲ細工 全て出典: 妙高市観光商工課

STEP3⑤

① ワークーション×スノーアクティビティ

*1 ログハウス 出典: 妙高市役所提供

*2 犬ぞり 出典: 北海道観光公式HP <https://www.visit-hokkaido.jp/info/detail/225>

*3 スノーモービル 出典: 妙高市役所観光商工課提供

② メディカルツーリズム

*1 雪さらし 出典: 妙高市観光商工課提供

*2 野菜 出典: 妙高市観光商工課提供

*3 燕温泉 出典: 妙高観光局HP <https://www.myoko.tv/courses/7>

③ 伝統工芸品体験

*1 平丸スゲ細工 出典: 平丸スゲ細工保存協会HP <https://sugezaiku.jimdofree.com/>

*2 スゲ細工体験 出典: 妙高市役所観光商工課提供

*3 スゲ細工雑貨 出典: 写真AC (フリー素材) <https://www.photo-ac.com/>

④ クーポン

*1 GoToキャンペーンロゴ 出典: JTBHP <https://www.jtb.co.jp/kokunai/goto/webcoupon/>

*2 地域クーポン 出典: 観光庁 https://biz.goto.jata-net.or.jp/common/files/20201002_0743_yado

*3 GoToイートキャンペーンロゴ 出典: 食べログ <https://tabelog.com/go-to-eat/>

*4 DMO ロゴマーク 出典: 妙高市観光商工課提供

*5 赤倉観光ホテル 出典: 赤倉観光ホテル公式HP <https://www.akr-hotel.com/stay/index.html>

STEP4

*1 サイクリング 出典: 妙高市観光商工課提供

*2 トレッキング 出典: 妙高市観光商工課提供

その他

SDGsロゴマーク 出典: 国際連合広報センター https://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development
いらすとや <https://www.irasutoya.com>

ピクトグラム <https://pictarts.com/11/j-index.html>

フリー素材com <http://xn--sdkzbwcz583ay1wa.com/>

写真AC (フリー素材) <https://www.photo-ac.com/>

**世界中から選ばれる
日本一“安心・安全”な町『妙高』を目指して頑張ります！**



ご清聴ありがとうございました！